令和６年度 宮城県トラック協会助成事業概要

※以下のどの助成事業も予算額に達した場合はその時点で受付終了となります。　　令和６年４月１日施行

<table>
<tr><th rowspan="2">助成事業</th><th rowspan="2">助成対象</th><th>助成率・助成額</th><th rowspan="2">申請・申込期間
※「実績～」は実績報告の期限で その上は事前申請の期限</th></tr>
<tr><th>宮ト協助成</th></tr>
<tr><td rowspan="3">1 トラック事業
近代化基金融資
（推薦と利子補給）

（P1 ～ 14）</td><td>①近代化基金一般
（事業用自動車の購入、物流施設等の整備）</td><td>・融資限度額 1事業者 6，000万円限度(融資残高含)
・利子補給率 0．5 %</td><td rowspan="3">令和６年４月１日
～7年２月28日</td></tr>
<tr><td>②環境対応車・省エネ関連機器導入</td><td>・融資限度額 1事業者 6，000万円限度(融資残高含)
・利子補給率 0．5 %</td></tr>
<tr><td>③ポスト新長期規制適合車導入</td><td>・融資限度額 1事業者 1億円限度(融資残高含)
・利子補給率 0．5 %</td></tr>
<tr><td>2 グリーン経営認証制度促進助成
（P15 ～ 16）</td><td>＊グリーン経営認証制度の登録更新助成</td><td>1事業者 新規か更新の1回まで(1事業所のみ)
・新規(税抜) 10万円限度・更新(税抜) 5万円限度</td><td>令和６年４月１日
～7年２月28日</td></tr>
<tr><td>3 環境対応車
導入促進助成

（P17 ～ 26）</td><td>＊環境対応車の導入助成
（全ト協助成対象一覧にて）</td><td>単位：円
<table><tr><th rowspan="2">区分</th><th rowspan="2">最大積載量</th><th colspan="3">購入・リースに対する助成金額</th></tr><tr><th>宮ト協</th><th>全ト協</th><th>計</th></tr><tr><td rowspan="2">天然ガス自動車</td><td>4t未満</td><td>121，000</td><td>122，000</td><td>243，000</td></tr><tr><td>4t以上</td><td>458，000</td><td>459，000</td><td>917，000</td></tr><tr><td rowspan="2">ハイブリッド自動車</td><td>4t未満</td><td>96，000</td><td>97，000</td><td>193，000</td></tr><tr><td>4t以上</td><td>335，000</td><td>335，000</td><td>670，000</td></tr></table>・1事業者 10台まで(消費税は対象外)
・車両総重量2．5t超の電気自動車(中小企業者)、最大積載量4t未満の燃料電池自動車(中小企業者)、車両総重量12t超の天然ガス自動車やハイブリッド自動車は全ト協のみが助成</td><td>令和６年４月１日
～7年１月19日
実績～登録したら1ヵ月以内(2月登録は2月28日)</td></tr>
<tr><td>4 アイドリングストップ支援機器導入促進
（P27 ～ 36）</td><td>＊エアヒーター、車載バッテリー式冷房装置の導入助成
（全ト協助成対象一覧にて）</td><td>・購入価格(税抜)の2分の1 → 1機あたり6万円限度
・1事業者 計10機まで(エアヒーター、冷房装置)
※国から補助を受けた機器は助成対象外</td><td>令和６年４月１日
～7年2月7日
実績～2月28日</td></tr>
<tr><td>5 EMS機器導入促進

（P37 ～ 50）</td><td>＊EMS機器(デジタコ)の導入助成
（全ト協助成対象一覧にて）</td><td>・購入価格(税抜) 1機あたり5万円限度
・1事業者 10機まで
※国から補助を受けた機器は助成対象外
※ドラレコ等 他の助成を受ける機器は助成対象外</td><td>令和６年４月１日
～7年2月7日
実績～2月28日</td></tr>
<tr><td>6 ドライブレコーダー機器導入促進

（P51 ～ 70）</td><td>＊ドライブレコーダー機器の導入助成
（全ト協助成対象一覧にて）</td><td>・購入価格(税抜) 1機あたり簡易型1万円限度、
1機あたり標準型2万円限度、
1機あたり運行管理連携型4万円限度
・1事業者 計20機まで
※国から補助を受けた機器は助成対象外
※EMS機器等 他の助成を受ける機器は助成対象外</td><td>令和６年４月１日
～7年2月7日
実績～2月28日</td></tr>
<tr><td>7 アルコールチェッカー機器導入促進

（P71 ～ 74）</td><td>＊飲酒運転防止のための機器の導入助成</td><td>①ハンディータイプ
・購入価格(税抜)の2分の1 → 1機あたり1万円限度
・1事業者 10機まで
②卓上タイプ
・購入価格(税抜)の2分の1 → 1機あたり5万円限度
・1事業者 3機まで(1事業所1機)
※安全装置等 他の助成を受ける機器は助成対象外</td><td>令和６年４月１日
～7年２月28日</td></tr>
<tr><td>8 安全装置等導入促進助成

（P75 ～ 94）</td><td>＊後方視野確認支援装置等の導入助成
（全ト協助成対象一覧にて）</td><td>①後方視野確認支援装置 ②アルコールインターロック、
③IT点呼時アルコール検知器 ④大型車用トルクレンチ(大型がある事業所)
・①②③は購入価格(税抜) 1機あたり5万円限度
・④は購入価格(税抜)の2分の1 → 1機あたり5万円限度
・1事業者 ①②③は計10機まで それとは別枠で④は5機まで
※国から補助を受けた装置は助成対象外
※アルコールチェッカー等 他の助成を受ける装置は助成対象外</td><td>令和６年４月１日
～7年2月7日
実績～2月28日</td></tr>
<tr><td>9 自動点呼機器導入促進助成

（P95 ～ 98）</td><td>＊自動点呼に係る支援機器の導入助成
（全ト協助成対象機器にて）</td><td>・導入費用(税抜) 1機あたり20万円限度
・1事業者 1機まで（助成対象は中小企業者）
※県内にGマーク事業所を有する事業者は2機まで
※全ト協がその予算額に達した場合は宮ト協による10万円のみ</td><td>令和６年４月１日
～7年２月28日</td></tr>
<tr><td>10 女性用休憩施設等整備助成
（P99 ～ 104）</td><td>＊女性選任運転者のための休憩室、更衣室、トイレ等の整備(増改築)助成</td><td>・工事費(税抜)の2分の1 → 1事業者 30万円限度
女性選任運転者が所属する県内の事業所
30万円以内であれば県内の複数箇所も助成対応可</td><td>令和６年４月１日
～7年2月7日
実績～2月28日</td></tr>
</table>

助成事業	助成対象	助成率・助成額 宮ト協助成	申請・申込期間 ※「実績～」は実績報告の期限で その上は事前申請の期限
11 準中型・中型・大型等免許取得助成 （P105 ～ 108 ）	＊オートマ限定解除の助成 ＊準中型免許の取得助成 ＊中型免許の取得助成 ＊大型免許の取得助成 ＊けん引免許の取得助成	・オートマ限定解除　1名あたり3万円限度 ・準中型免許　　1名あたり3万円限度 ・中型免許　　1名あたり5万円限度 ・大型免許　　1名あたり10万円限度 ・けん引免許　　1名あたり5万円限度 ・1事業者 計50万円まで ※国等から補助を受けた場合は助成対象外	令和６年４月１日 ～7 年 2 月 28 日
12 フォークリフト運転技能講習助成 （P109 ～ 110 ）	＊陸災防宮城県支部が実施する講習会の受講助成	・1名あたり1万円限度 ・1事業者 3名まで	令和６年４月１日 ～7 年 2 月 28 日
13 テールゲートリフター特別教育（学科）講習助成 （P111 ～ 112 ）	＊陸災防宮城県支部が実施する講習会の受講助成	・1名あたり4千円限度 ・1事業者 5名まで	令和６年４月１日 ～7 年 2 月 28 日
14 中小企業大学校(仙台校)講座受講促進助成 （P113 ～ 120 ）	＊中小企業大学校(仙台校)での受講助成 （全ト協助成対象一覧にて）	中小企業大学校の仙台校 ・受講料の3分の2(受講者が青年部員ならば10割) ・1事業者 10名まで（助成対象は中小企業者）	令和６年４月１日 ～7 年 2 月 7 日 実績～2 月 28 日
15 ドライバー等安全教育訓練促進助成 （P121 ～ 136 ）	＊ドライバー研修等の受講助成 （全ト協助成対象一覧にて）	・特別研修　受講料の7割(Gマーク事業者は10割) ・一般研修　受講料の一部(1万円) ・1事業者 計3名まで ※国等から補助を受けた場合は助成対象外	令和６年４月１日 ～7 年 2 月 7 日 実績～2 月 28 日
16 事故防止研修会等開催助成 （P137 ～ 142 ）	＊飲酒運転等事故防止研修会の開催助成	・開催費用 1回10万円限度　1事業者 2回まで ※助成対象は県内の事業所が開催した場合のみ	令和６年４月１日 ～7 年 2 月 7 日 実績～2 月 28 日
17 運転者の睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査および入院検査の助成 （P143 ～ 152 ）	＊睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査の受診助成 （全ト協助成対象一覧にて） ＊同入院検査の受診助成	①スクリーニング検査 ・1名あたり（1次および2次検査）5，000円限度 ・1事業者 宮ト協届出台数が上限（最大100名） ②入院検査(通院を除く) ・1名あたり1万円限度 ・1事業者 宮ト協届出台数が上限（最大5名） ※入院検査の対象は当該年度のスクリーニング検査の助成を受けた運転者	スクリーニング検査 令和６年４月１日 ～7 年 2 月 7 日 実績～2 月 28 日 入院検査 令和６年４月１日 ～7 年 2 月 7 日 実績～2 月 28 日
18 運転者健康診断助成 （P153 ～ 154 ）	＊協会支部主催の集団健康診断の受診助成(35 歳および 40 歳以上）	・健診料の一部 1名あたり2，000円限度 ・1事業者 宮ト協届出台数が上限	当協会各支部の計画による
19 運転者脳ドック健康診断助成 （P155 ～ 156 ）	＊脳ドック健診の受診助成（35 歳および 40 歳以上の運転者）	・MRIなど検査 1名あたり1万5千円限度 ・1事業者 宮ト協届出台数が上限(最大5名）	令和６年４月１日 ～7 年 2 月 28 日
20 血圧計導入促進助成 （P157 ～ 160 ）	＊全自動血圧計(業務用)の導入助成 （全ト協助成対象一覧にて）	・購入価格(税抜)の2分の1 → 1機あたり5万円限度 ・1事業者 1機まで ※国等から補助を受けた場合は助成対象外	令和６年４月１日 ～7 年 2 月 28 日
21 運転者適性診断助成 （P161 ～ 162 ）	＊適性診断の受診助成	・一般診断 2，400円 ・初任診断 4，800円 ・適齢診断 4，800円 ・1事業者 宮ト協届出台数が上限	令和６年４月１日 ～7 年 3 月 31 日
22 信用保証料助成 （P163 ～ 168 ）	＊国・県等が定めるセーフティネット制度融資保証および災害関係保証等の認定を受けた融資に係る信用保証協会の保証料助成	・信用保証協会に対する保証料が10万円までは全額 ・10万円超は超えた額の2分の1に10万円を加算した額 ・1事業者 20万円限度 ※災害関係保証等の場合は40万円限度	令和６年４月１日 ～7 年 2 月 28 日
23 運転資金利子補給助成 （P169 ～ 174 ）	＊金融機関から運転資金を借り入れた場合のその利子の助成	・利息分割払い 令和7年3月末までの支払い分 ・利息一括払い 利息計算期間が翌年度にまたがる場合は 令和7年3月31日までの日割計算 ・1事業者 20万円限度	令和６年４月１日 ～7 年 2 月 28 日
24 運転経歴に係る証明書助成 （P175 ～ 178 ）	＊運転経歴に係る証明書の取得助成	・1通あたり670円 ・1事業者 宮ト協届出台数が上限	令和６年４月１日 ～7 年 3 月 31 日